

⑥-1 申請事業の3ヵ年方針・計画（新規申請団体）

◆実施助成事業の内容

子どもたちの〇〇事業

〇〇を対象に、〇〇目的とした、〇〇事業の開始

◆助成事業の3ヵ年計画

※予算（資金）も含め具体的に記載ください。

1年目（20**年）

- ・〇〇事業の基盤づくり
- ・この事業を地域に周知させるための広報の強化（ホームページづくり、パンフレットの作成などの）
- ・この事業への参加目標は、年間で〇〇人とする。
- ・この事業や活動をサポートするボランティア登録目標を〇〇人とする。
- ・この事業の収入は、〇〇イベントの参加費などにより、初年度は〇〇円を予算化とする。
- ・事業の経費（支出）については、事業収入で不足する分については助成金（他の助成も含む）を活用する。

・収支計画

〇〇事業	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円
その他	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円

2年目（20**年）

- ・〇〇事業の規模を拡大する。
- ・事業内容は、初年度と同じ活動内容とするが、上半期に事業規模（初年度の利用者数、事業収入）を1.5倍、下半期に2倍にする。
- ・事業収入の目標は〇〇円とする。事業収入を高めることにより、事業経費の大半を補えるよう自立を図る。
- ・事業拡大に向けて、スタッフの拡大（〇〇人目標）
- ・賛助会員制度を創設し、年間50人の会員を目標とする。1口1000円で合計100口（平均2口）、合計10万円
- ・次年度に新たな××事業の検討を行う。

・収支計画

〇〇事業	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円
その他	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円

3年目（20**年）

- ・〇〇事業に加え、新たに××事業を開始する。
- ・〇〇事業の開催を月2回に増やして実施し、事業収入は〇〇円を見込む。
- ・××事業については初年度は、年4回の企画を中心に行い、事業収入は〇〇円を見込む。
- ・××事業の初期費用については、助成金などを申請して開始するが、〇〇事業などの収支は独立採算で行えるようにし、次年度より完全な自立化を図る。

・収支計画

〇〇事業	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円
××事業	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円
その他	収入 〇〇円	支出 〇〇円	収支 △〇円

⑥-2 助成事業の中間総括（継続申請団体2回目、3回目のみ）

◆実施助成事業の内容

〇〇〇〇事業

〇〇を対象に、〇〇目的とした、〇〇事業の開始 (2年目)

◆助成事業の中間総括（成果と課題）

※前回の申請事業の到達点などを具体的に書いてください。

1. 20**年度 〇〇事業の状況(20**年 11月 30日現在)

実績: 毎月2回、合計 16回実施、参加人数合計 246人(1回平均約 30人)

今年度から新たに〇〇との連携を開始して活動している。

今年度は、この事業だけに限らず地域の団体と連携して。〇〇活動に限らず地域の市民に寄り添えることを心がけて活動している。

その結果、〇〇事業への認知が広がり、協力団体が増えたとか市民の参加が広がった。

2. 独自インイベントの開催状況(20**年 11月 30日現在)

実施場所/〇〇地区センター(オンライン併用)

実施 計 2回 (のべ 11家族 24名、参加ボランティアメンバー25名参加)

6月**日 親と子の 〇〇企画

9月**日 地域市民との●●交流企画

今後実施予定

12月**日 親子で〇〇を作ろう！

2月**日 計画は未定(検討中)

3. その他(広報活動)

①今年度、ホームページのリニューアルを行い広報力を強化した

②地域団体との連携により、〇〇地域活動マップを作成した。

4. 課題

①参加者数の拡大(1回40名以上の参加目標とする)

②参加ボランティアの拡大

③次世代メンバー(スタッフ)の募集と育成